

科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
73116	1	前期	必修	2	30
授業科目名 (英文)	機能看護学Ⅰ（セルフマネジメント） (Management in NursingⅠ：Self Management)				
担当教員名	宮本 千津子／安藤 瑞穂／平田 美和／大西 淳子				
授業の概要及び到達目標					
機能看護学では、将来看護専門職として一人一人が質の高い看護を行うことができる能力を身につけることを目指す。そのため本科目では、自分自身をマネジメントすることを学習する。 講義の他にグループワークでの実践を通して、セルフマネジメントの理解を深める。 〈到達目標〉 ・セルフマネジメントとは何か自分の言葉で説明できる。 ・セルフマネジメントの具体的な方法が自分の言葉で説明できる。 ・セルフマネジメントの意義について自分の言葉で説明できる。 ・グループでの活動を通して、セルフマネジメントを実践できる。 ・セルフマネジメントを実践し、グループとしての成果をあげることができる。					
準備学習等					
学習を深めるための事前課題を單元ごとに提示するので取り組み授業に臨むこと。 グループワークでは終了時に次回までの課題を設定することになっている。これについて各自が準備し、次のグループワークに参加すること。 授業で参考文献を提示するので、関心のあるものを読んでおくとう理解が深まります。					
成績評価の方法	授業への参加と貢献（グループワークへの参加度 50%、事前課題 10%、ミニレポート 15%）75%、最終課題レポート 25%の割合で総合的に評価する。				
テキスト	指定しない。				
参考図書	授業にて提示する。				

備 考	本科目は「専門職の教育」の基幹となる科目である。 特に本科目の学修内容は機能看護学Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの基盤となる。 チームティーチングにより学生の参加型授業を行う。 グループワーク時に記載するミニレポートおよび最終課題レポートは、コメントを入れて返却しますので、学習内容の理解に活用してください。 各教員のオフィスアワーについては看護学科「オフィスアワー」の項を参照ください。
授 業 計 画	
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回 第10回 第11回 第12回 第13回 第14回 第15回	導入：本科目の目的・目標および進め方、機能看護学とは 大学で看護を学ぶということ、課題の提示 マネジメントとは：課題の成果を共有する、グループワークの進め方 キーワードの理解：「自律」① 視聴覚教材を用いて、「自律」を理解する／個人ワーク キーワードの理解：「自律」② 事前課題を用いて、「自律」の理解を深める／グループワーク キーワードの理解：「自律」③ 各グループで設定したテーマに沿って「自律」の理解を深める／グループワーク キーワードの理解：「自律」④ 交流ワーク；複数のグループでの成果の共有／グループワーク キーワードの理解：「責任」① 視聴覚教材を用いて、「責任」を理解する／個人ワーク キーワードの理解：「責任」② 事前課題を用いて、「責任」の理解を深める／グループワーク キーワードの理解：「責任」③ 各グループで設定したテーマに沿って「責任」の理解を深める／グループワーク キーワードの理解：「責任」④ 交流ワーク；複数のグループでの成果の共有／グループワーク セルフマネジメントの理解①／グループワーク セルフマネジメントの実際：ゲストスピーカー招聘／講義 セルフマネジメントの理解②／グループワーク セルフマネジメントの理解③／交流ワーク 最終課題の記載 総括